

# 新宿連絡会

## NEWS

vol.16 2000/4/15

「もう我慢の限界だ！」 - 春季対都連続行動展開中！



第6回新宿メーデーへ！

頒価：100円

新宿野宿労働者の生活・就労保障を求める連絡会議・発行

東京都台東区日本堤1-25-11 山谷労働者福祉会館気付

TEL: 03-3876-7073/090-3818-3450 E-mail: inaba@jca.apc.org

<http://www.jca.apc.org/nojukusha/shinjuku/>

カンパ送り先：郵便振替口座 00170-1-723682 「新宿連絡会」

## 春季対都連続行動から 5・1新宿メーデーへ！

昨年12月24日、暮れも押し迫ったこの時期、「特別冬期臨時宿泊事業」が三ヶ月の期限付きでスタートしました。これは、「自立支援事業の年内開始」という全都実（全都野宿労働者統一行動実行委員会）との約束を履行するために東京都が実施した、事実上の暫定自立支援事業でした。

都内の民間宿泊所を利用したこの事業では、都内各区から計41人が入所（新宿区からは4名）、うち実に34人が就労自立する（ほか2人が生活保護適用、5人が自己退所）という「成果」をあげることができました。東京都みずから「ちょっと背中を押すだけで自立できる方がいかに多いか、よくわかった」（4/7対都交渉）と言うほど、厳しい雇用情勢のなかで頑張った仲間の努力は特筆すべきものと言えます。

こうしたことが追い風になってか、3月2日、東京都福祉局は都議会において、2000年度内に少なくとも二ヶ所、2001年度内までに計五ヶ所の自立支援センター設置の方針を表明し、3月16日の区長会で23区もその方針を承認しました。当面の設置候補区としては台東区と新宿区が挙がっており、センター開設はようやく具体的なスケジュールに乗り始めたと言えます。ただここに至るまでの紆余曲折ぶりを見ると、まだまだ手を抜くことはできない情勢です。

全都実は「自立支援センターの年内開設」を掲げた春の対都連続行動を3月17日から開始しました。「年内開設」を現実のものにするには、工期等も考慮してこの春が正念場になると判断したからです。3月17日には、都福祉局にあらためて申し入れ書を提出し、翌

週24日には実に約3年ぶりになる都庁内突入デモを敢行して「もう我慢の限界だ！」という怒りの声を都庁内に響かせてきました。その後も毎週金曜日になると、全都各地から結集した仲間が都庁前に陣取り、集会やチラシまき、署名活動、都知事に向けた「仲間の声」大会など毎回、創意工夫をこらした行動で、東京都に対する仲間の要求をつきつけています。行動に参加する仲間の数も初回の150人から回を重ねるごとにふくらみ、200人以上の仲間が集まるようになりました。

4月7日の都庁行動にあわせて全都実とは福祉局との代表者交渉を行ないました。この席上、都側は「特別冬期臨時宿泊事業」の成果を踏まえて23区との間でも野宿者の多い区から順次、センターを設置するとの方針を確認したことを明らかにしましたが、「いつ、どこに」というメドについては区側との調整があるのもう少し待ってほしい、と延べました。代表団は、最終回答は5・1メーデーの交渉まで待つと答え、都に最後の時間的猶予を与えました。

自立支援センター開設問題は、ようやく最終的な局面にさしかかってきました。全都実は今春連続行動から5・1新宿メーデーに向けて、さらに東京都を攻めていきます。



\*都庁前集会で発言する仲間（3/31）

## 新宿福祉に申し入れ書提出

厚生省の「ホームレスの自立支援方策に関する研究会」（有識者による懇談会）は、今年3月8日に報告書を発表し、「ホームレスのニーズを的確に捉えるためには、総合的な相談体制を確立する必要」があり、民間団体との連携も必要だとの提言をまとめました。またこれに先立つ3月3日、厚生省社会・援護局は全国の生活保護担当者を集めた会議の席上で、生活保護の運用に関して「稼働能力を活用するため努力していることが認められるのであれば、もとより保護の要件を欠くわけではない」という指示を出し、生活保護法の原則をあらためて確認しました。

これらのことを受け、また新年度になり、新宿区の生活福祉課相談第一係（「住所不定者」の相談窓口担当）の態勢が変わったこともふまえ、新宿連絡会はあらためて新宿福祉に申し入れ書を提出しました。

申し入れの項目は以下のとおりです。

### 1、野宿者の多様なニーズに対応できるよう、多角的・総合的な相談体制を確立すること。

1-1、疾病を抱える野宿者への相談に関して、相談員間に見られる対応の差をなくし、「医療優先」の立場に立った対応に統一すること。アルコール問題など精神的問題を抱える野宿者に対しても、制裁主義的運用を改めること。

1-2、福祉事務所の窓口への敷居を低くするよう、相談員への指導を徹底すること。野宿者の置かれている状況に関しての職員研修を行ない、一部職員に見られる差別的言動や、新宿連絡会等、野宿者を窓口に誘導する支援団体への敵視を絶対になくすこと。

1-3、保健所等他機関との連携を引き続き強化すること。新宿中央公園、都立戸山公園に

おける保健所との合同パトロールを定期化し、6月から予定されている結核患者服薬治療支援事業（DOT）についても、今後、その拡大実施をはかっていくこと。

1-4、野宿者の抱える問題が複雑化していること、新年度より総合相談室が生活福祉課に統合されたことを踏まえ、女性野宿者の相談や年金・借金・家族関係などの生活相談を生活福祉課で積極的に行なっていくこと。

1-5、自立支援事業の開始にあたって、野宿者への他分野でのサービスが低下しないよう、増員を含めた適切な職員配置を事前に行なっておくこと。

1-6、交通費や衣類等の支給に関して、サービス内容をあらかじめ確定して広報し、相談員によって格差が出ないようにすること。

### 2、生活保護の適切な運用に努めること。

2-1、厚生省の指示に従い、「稼働能力」のある要保護者にも適切に生活保護を適用すること。生活扶助・住宅扶助を求める相談者に対しては申請権を保障し、申請を受理した上で、法律に則った手続きを経ること。

2-2、区外を含め、簡易旅館など生活保護適用後の居所確保に引き続き努力すること。

2-3、生活保護受給者への就労指導に関しては、精神論的になりがちな一面的指導を改め、技能修得など具体的な選択肢を提示する形でケースワークの内容を豊富化させること。就職の「努力目標」を定めさせて、事実上の打ち切り期限とするといった「追い込み」型の指導を厳に慎むこと。

この件に関する交渉は近日中に行なわれま

す。

- 1/5 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(204)
- 1/8 (土) さくら寮面会
- 1/9 (日) 炊き出し  
新宿パトロール (703)
- 1/11 (火) 福祉行動 (6)
- 1/12 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(193)
- 1/13 (木) なぎさ寮入寮街頭相談監視
- 1/14 (金) 中央公園パトロール
- 1/15 (土) 日雇全協山谷集会参加
- 1/16 (日) 炊き出し  
新宿パトロール (620)
- 1/17 (月) 福祉行動 (6うち入院1)
- 1/19 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(169)
- 1/21 (金) 中央公園パトロール
- 1/22 (土) さくら寮面会
- 1/23 (日) 炊き出し、医療相談  
新宿パトロール (629)
- 1/24 (月) 福祉行動 (6うち入院1)
- 1/26 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(191)
- 1/27 (木) なぎさ寮入寮監視
- 1/28 (金) 中央公園パトロール
- 1/29 (土) さくら寮面会
- 1/30 (日) 炊き出し  
新宿パトロール (629)
- 1/31 (月) 福祉行動 (5うち入院1)
- 2/2 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(206)
- 2/4 (金) 中央公園パトロール
- 2/5 (土) さくら寮面会
- 2/6 (日) 炊き出し  
新宿パトロール (598)
- 2/7 (月) 福祉行動 (4)
- 2/8 (火) 中央公園・新宿区パトロール同行
- 2/9 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(192)
- 2/10 (木) なぎさ寮入寮監視
- 2/11 (金) 中央公園パトロール
- 2/12 (土) さくら寮面会
- 2/13 (日) 炊き出し、医療相談  
新宿パトロール (533)
- 2/14 (月) 福祉行動 (5うち入院3)
- 2/16 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(166)
- 2/18 (金) 中央公園パトロール
- 2/19 (土) さくら寮面会
- 2/20 (日) 炊き出し  
新宿パトロール (553)
- 2/21 (月) 福祉行動 (4)
- 2/22 (火) 戸山公園清掃監視
- 2/23 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(145)
- 2/24 (木) なぎさ寮入寮監視
- 2/25 (金) 中央公園パトロール
- 2/26 (土) さくら寮面会
- 2/27 (日) 炊き出し  
新宿パトロール
- 2/28 (月) 福祉行動 (2)
- 3/1 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(148)
- 3/3 (金) 中央公園パトロール
- 3/4 (土) 上野一時保護所面会
- 3/5 (日) 炊き出し  
新宿パトロール
- 3/6 (月) 福祉行動 (1)
- 3/8 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(164)
- 3/10 (金) 中央公園パトロール
- 3/11 (土) さくら寮面会
- 3/12 (日) 炊き出し、医療相談  
新宿パトロール
- 3/13 (月) 福祉行動 (11)
- 3/15 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(163)
- 3/17 (金) 都庁行動 (150) 千代田区交渉  
対都申し入れ書提出  
中央公園パトロール
- 3/18 (土) 上野一時保護所面会
- 3/19 (日) 炊き出し

- 新宿パトロール
- 3/21 (火) 福祉行動 (3うち入院1)
- 3/22 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(162)
- 3/24 (金) 都庁行動 (180) 都庁突入デモ  
中央公園パトロール
- 3/25 (土) さくら寮面会
- 3/26 (日) 炊き出し  
新宿パトロール (545)
- 3/27 (月) 福祉行動 (6)
- 3/29 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(196)
- 3/31 (金) 都庁行動(150)「仲間の声」大会  
中央公園パトロール
- 4/1 (土) 上野一時保護所面会
- 4/2 (日) 炊き出し  
新宿パトロール
- 4/3 (月) 福祉行動 (5うち入院1)
- 4/5 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(188)
- 4/6 (木) 新宿・櫛の会、連絡会事務局花見

- 4/7 (金) 都庁行動 (200) 福祉局交渉  
中央公園パトロール
- 4/9 (日) 炊き出し、医療相談  
新宿パトロール
- 4/10 (月) 福祉行動 (9うち入院1)
- 4/12 (水) 高田馬場パトロール  
全都実池袋パトロール(167)

\*パトロールの後の括弧内の数は、路上で出会った仲間の人数、行動の後の括弧内の数は行動参加者の人数です。ただし、日曜日の新宿パトロールは厳寒期が過ぎたことを受け、3月より若干コースを縮小しました。このため人数確認は月1回（原則として第四日曜）のみになっています。

\*このほか、入院した仲間への面会、生活保護や年金で生活している仲間の集まり「新宿・櫛（くぬぎ）の会」の開催（月二回程度）なども行なっています。

## 新宿連絡会ボランティア募集！

- ・日曜夜の新宿パトロールと一緒に回れる方
- ・月曜午前の福祉行動（新宿区役所にて）に参加できる方
- ・ホームページ作成ができる方
- ・路上で野宿の仲間とお話したい方

などなど、大募集です。

該当する方も、該当しない方も、気になったらご連絡を！

\*お問い合わせ：TEL：070-5910-0214（稲葉）

E-mail：inaba@jca.apc.org

## 1-4月の医療相談

新宿連絡会医療班では、毎月第2日曜日、新宿中央公園ポケットパークでボランティアの医師による医療相談を行なっています。

(1月のみ越年期の集中的な活動を経ていたため第4日曜日の23日に行ないました)

医療相談では医師が診察して市販薬をわたすほか、医療機関受診が必要な人には紹介状を書いて、翌日の福祉行動参加を呼びかけています。

この間の医療相談の結果は以下の通りです。

1/23 医療相談 (雨のため都庁下にて)

受診：14人

紹介状を書いた人：4人

2/9 医療相談

受診：29人

紹介状を書いた人：3人

3/12 医療相談

受診：27人

紹介状を書いた人：10人

4/9 医療相談

受診：29人

紹介状を書いた人：10人

1、2月の医療相談が、風邪(長期化していた人も)の相談が多かったのに比べ、あたたかくなるにつれて湿疹などの皮膚疾患の相談が増えているのが特徴です。

また医療相談に並行してボランティアの鍼灸師による鍼灸治療も行なっており、こちらも毎回、4-6人が治療を受けています。

医療相談の次回以降の予定は、5/14(日)、6/11(日)、いずれも午後7時から場所は新宿中央公園ポケットパークです。(雨天時は都庁第一庁舎わき橋の下)

\*以下の絵は、英国人画家ジェフ・リードさんが描いた1/23の医療相談の様子です。



## 露宿第6号4月25日発刊！吉報！ろじゅく編集室 独立！

第6号より「露宿」の編集、発行、販売体制が変わりました。ろじゅく編集部の住所、電話、FAX番号、郵便振替口座が以下の通りになりましたので宜しくお願いします。

<新住所> ☎170-0014 東京都豊島区池袋1-14-5-13 ろじゅく編集室

☎/FAX 03-3981-6746もしくは090-3818-3450 (笠井)

Eメール rojuku@d9.dion.ne.jp

郵便振替口座 00160-6-190947 加入者名「ろじゅく編集室」

尚、新宿連絡会の連絡先については従前の通りですので、炊き出しなどの支援活動へのカンパ、連絡会通信会費などは新宿連絡会の方にてお願いします。

### ろじゅくスポンサー募集中！

ろじゅく編集室では路上生活者の皆さんの応援を雑誌「露宿」を通し強めていきたいと考えています。今後「露宿」を販売し新宿連絡会に炊き出し費用を供出するのみならず、露宿ペン倶楽部や新宿連絡会とタイアップして映画会や演奏会、演劇会などを路上で催す企画、他方で社会に理解を求める作業としてホームページ開設や「ろじゅく展」などを計画しております。

「露宿」は前号から(株)ラジオグラフィック様の御好意により印刷していただいておりますが、今後新規事業を展開するに当たり、若干ながら資金が必要となります。「露宿」を応援して下さる方々、また今後の事業展開の主旨を御理解頂ける方々の御支援を賜りたいと存じます。

☆ろじゅくスポンサー (一口100円以上。何口でも)

スポンサーになられた方々には不定期刊の「露宿ペン倶楽部便り」(露宿番外編)を無料発送致します。郵便振替用紙(00160-6-190947ろじゅく編集室)に、ろじゅくスポンサーになりたいとお書きになり、住所、氏名を明記の上、送金してください。

### 「露宿」定期購読の御案内

路上文芸総合雑誌「露宿」はもちろん全国の本屋では売っていません。毎号確実に読者のお手元に届けるために当方では定期購読を承っております。

定期購読8回分 5000円(郵送費込み)

定期購読4回分 2500円(郵送費込み)

もちろん、一回ごとの購入でも大歓迎。一冊送料込みで660円となります。その場合は御面倒でも継続購読を連絡して下さい。

### ☆申し込み方法

郵便振替用紙(00160-6-190947ろじゅく編集室)に定期購読もしくは継続購読とお書きになり、住所、氏名を明記の上送金して下さい(発行ごとに郵送します)。尚、郵便振替の他、切手での受け付けもしております。FAX、メールにても注文承り中。まとめ買いはお安くなります。2冊以上は送料無料、5冊2000円、10冊3500円、50冊15000円(いずれも送料込み)となります。

\*連絡会通信会員の皆様には引き続き、露宿と連絡会NEWSを連絡会より隔月お送りします。

# 自立支援センター年内開設を！

## 第6回新宿メーデー

5月1日（月）正午 新宿区柏木公園（新宿駅西口徒歩5分）

メーデー労働者集会

1時30分 都庁デモ出発

途中、都への署名提出と交渉

今年の新宿メーデーは、東京23区の野宿労働者はもちろんのこと、三多摩、神奈川、千葉の野宿・日雇労働者にも呼びかけられ、実行委のもとで開催されます。

「屋根と仕事をよこせ！」という底辺からの叫びを響かせるために！

主催：第6回新宿メーデー実行委員会

台東区日本堤1-25-11 山谷労働者福祉会館気付 電話：090-3818-3450

### 新宿連絡会 2000年1月-3月期会計報告

#### <収入>

郵便振替カンパ 53口	226.260
郵便振替越冬カンパ 24口	187.110
通信会費 9口	45.000
「露宿」売上	166.450
「提言」売上	5.170
個人・団体カンパ	111.094
広告収入	5.000
3/4 集会カンパ	41.200
日本ボランティア会より義援金	3,000.000
計	3,787.284

#### <支出>

炊事関連費	399.376
交通費	222.610
車両燃料費など	10.000
印刷費	20.442
コピー・DPE費	2.384
文具・図書費	10.428
発送費	79.680
倉庫家賃・水道光熱費	103.661
電話代	61.232
薬医療関連費	80.543
会場費	44.740
会費など	18.000
就労支援費	7.000
雑費	11.151
事業開設費	1,000.000
計	2,071.247

収支	1,716.037
就労支援貸し付け金	538.000
返済金	40.000
前期負債	590.878

#### <残高>

627.159

日本ボランティア会から今年も多額の義援金を頂きました。どうもありがとうございます。義援金の内100万を「ろじゅく編集室」の開設費としました。炊き出しの提供のみならず仲間に対する精神面での支援活動を今年は強化していくつもりです。

また、失業対策森林整備事業従事者などへの生活費貸し付けも新規で1月から開始しました。一人でも多くの方が路上生活から脱するため当座に必要な生活費の無利子の貸し付けです。

活動規模が多様化する中で様々な出費がかさんで来ます。その点をご理解頂き、引き続き多くの皆様方へ諸活動へのカンパをお願いします。

#### ◆米・物資・活動資金カンパ送付先

〒111-0021 東京都台東区日本堤1-25-11  
山谷労働者福祉会館気付 新宿連絡会  
(物資は土、日指定でお送り下さい)  
☎03-3876-7073/090-3818-3450  
郵便振替口座 00170-1-723682「新宿連絡会」

#### ◆「露宿」注文・路上文化活動の応援は、

〒170-0014 東京都豊島区池袋1-14-5-13  
ろじゅく編集室  
☎/FAX 03-3981-6746 もしくは090-3818-3450  
Eメール rojuku@d9.dion.ne.jp  
郵便振替口座 00160-6-190947「ろじゅく編集室」

カンパを頂いた方には連絡会の諸活動を報告した「連絡会NEWS」(隔月)を無料でお送りしています。

通信会費を既にお申し込みの方には引き続き「露宿」と「連絡会NEWS」をお送りします。